

第11期

運用報告書(全体版)

先進国連続増配成長株 オープン

【2019年8月22日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「先進国連続増配成長株オープン」は、2019年8月22日に第11期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 商品分類 | 追加型投信/内外/株式 |
| 信託期間 | 2014年2月18日から2024年2月22日までです。 |
| 運用方針 | 先進国(日本を含みます。)の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 |
| 主要投資対象 | 先進国(日本を含みます。)の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |
| 分配方針 | 毎年2月22日および8月22日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 標準価額 | | MSCIワールド・インデックス (円換算後) | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 純資産額 |
|-----------------|---------------|------|-------|------------------------|------------|--------|--------|------|
| | | 税金配分 | 期末騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | | |
| | 円 | | 円 | | ポイント | % | % | 百万円 |
| 7期(2017年8月22日) | 12,447 | | 0 | 0.5 | 210,901.81 | 0.7 | 93.5 | 232 |
| 8期(2018年2月22日) | 13,624 | | 0 | 9.5 | 227,766.07 | 8.0 | 91.2 | 161 |
| 9期(2018年8月22日) | 13,878 | | 0 | 1.9 | 237,127.26 | 4.1 | 90.1 | 158 |
| 10期(2019年2月22日) | 13,453 | | 0 | △3.1 | 230,138.80 | △2.9 | 93.4 | 121 |
| 11期(2019年8月22日) | 13,519 | | 0 | 0.5 | 227,689.14 | △1.1 | 90.2 | 93 |

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) MSCIワールド・インデックス(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

MSCIワールド・インデックス(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値を為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

(注) 参考指数は当期末現在で発表されている数値を使用しており、過去に遡って修正される場合があります。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | MSCIワールド・インデックス (円換算後) | | 株式組入比率 | 株式先物比率 |
|--------------------|-------------|------------------------|--------------------|-----------|-----------|
| | | 騰落率 | (参考指数) 騰落率 | | |
| (期首) 2019年2月22日 | 円 13,453 | % - | ポイント 230,138.80 | % - | % 93.4 |
| 2月末 | 13,505 | 0.4 | 231,953.34 | 0.8 | 93.6 |
| 3月末 | 13,541 | 0.7 | 232,544.03 | 1.0 | 89.6 |
| 4月末 | 14,067 | 4.6 | 242,195.52 | 5.2 | 91.1 |
| 5月末 | 13,408 | △0.3 | 225,990.25 | △1.8 | 92.4 |
| 6月末 | 13,950 | 3.7 | 233,524.88 | 1.5 | 91.2 |
| 7月末 | 14,100 | 4.8 | 239,377.38 | 4.0 | 91.0 |
| (期末) 2019年8月22日 | 円 13,519 | % 0.5 | ポイント 227,689.14 | % △1.1 | % 90.2 |

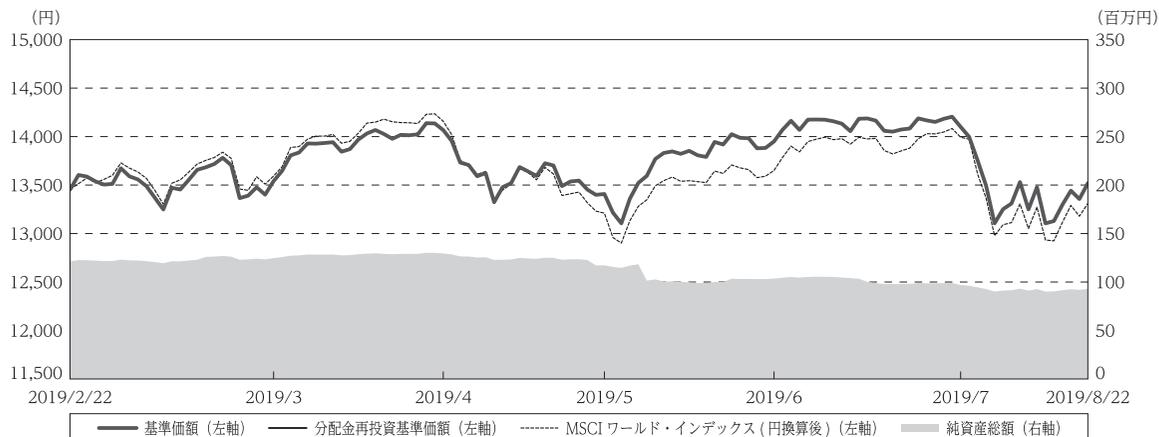
(注) 騰落率は期首比。

MSCIワールド・インデックスはMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2019年2月23日～2019年8月22日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円換算後)です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2019年2月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・高収益が見込まれた米国のソフトウェア・サービス株や情報技術サービス株の上昇がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、一定期間にわたって連続増配を実施し、成長性が高いと判断した銘柄の中で、米国のMASTERCARD INCやVISA INC、INTUIT INCなどの上昇がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・米国のヘルスケア株や香港の公益株の下落がマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、米国のANTHEM INCやUNITEDHEALTH GROUP INC、香港のCLP HOLDINGS LTDなどの下落がマイナスに影響しました。
- ・為替市場において、米ドルやユーロが円に対して下落(円高)したことがマイナス要因となりました。

投資環境

(2019年2月23日～2019年8月22日)

先進国株式市場は、2019年2月下旬から4月にかけては、米連邦公開市場委員会（FOMC）で追加利上げを見送る方針が示されたほか、世界の主要経済指標が市場予想を上回ったことを受けて、上昇しました。しかし5月以降は、トランプ米大統領が中国製品への制裁関税を引き上げると表明したことを受けて、貿易摩擦懸念が広がったことから、反落しました。その後、6月から7月にかけては、米中貿易摩擦の懸念が後退する中、金融緩和策が世界的に導入されるとの期待から、上昇しました。8月以降は、トランプ米大統領が第4弾の対中制裁関税の発動を表明したことや、世界的な景気後退懸念が高まったことから、軟調に推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

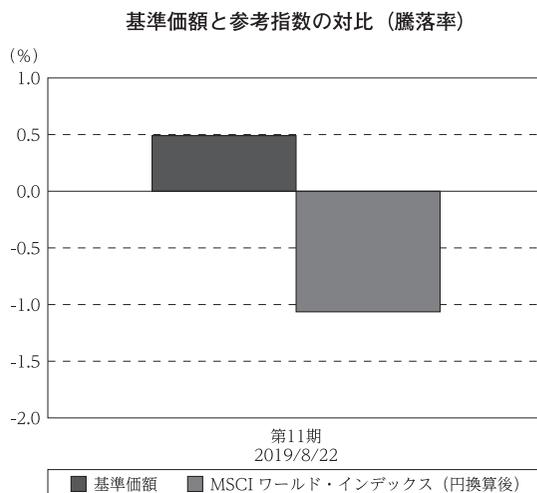
(2019年2月23日～2019年8月22日)

米国においては、米中貿易摩擦による企業業績への影響を考慮し、通商問題のリスクが相対的に低いと考えられる米国のソフトウェア・サービス株を買い付けたほか、半導体市況の反転が見込まれたことから半導体関連株を買い付けました。一方、業績見通しに減速感が出始めたエネルギー株やバイオ医薬品株を売却しました。欧州においては、主要国における政局不安が続く中、景気が減速するとの見方が株価の抑制要因になると考え、ウェイトを低位に据え置きました。業績懸念から資本財株を売却する一方、好業績を持続している消費関連株を買い付け、ディフェンシブ性の高いポートフォリオを維持しました。株式組入比率は概ね86%～95%台で推移させました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2019年2月23日～2019年8月22日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当期における当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算後）の騰落率を1.6%上回りました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算後）です。

分配金

(2019年2月23日～2019年8月22日)

当ファンドは、毎年2月22日および8月22日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当期の分配につきましては、投資信託財産の成長を目指す観点から、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

| 項 目 | 第11期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2019年2月23日～ 2019年8月22日 |
| 当期分配金 | — |
| (対基準価額比率) | —% |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 4,006 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜投資環境見直し＞

先進国株式市場は、米国では米中貿易摩擦への懸念が上値を抑える要因となる一方、利下げの効果が徐々に現れる中、企業収益や景況指数などが上向くとの見方を背景に、株価はじり高基調を辿ると考えます。欧州では、ドイツの製造業関連を中心に域内の景気指標の停滞が続いていることに加え、政治面の先行き不透明感が上値を抑える要因になると見込まれるものの、足元の低インフレや経済の停滞を背景に欧州中央銀行（ECB）が金融緩和を進めると予想されていること、財政拡張や欧州通貨安への期待を背景に、徐々に下値を切り上げる展開になると予想します。

＜運用方針＞

今後の運用につきましては、ファンドの基本方針に基づき、クレディ・スイス（香港）リミテッドからの投資候補銘柄に関する情報を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行います。個別銘柄の組入れにおきましては、好業績が見込まれるテクノロジー株やヘルスケア株などを中心に業績見通しの動向や株価バリュエーションに留意しながら選別投資を行います。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年2月23日～2019年8月22日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|--------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 | % | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| (投 信 会 社) | (59) | (0. 428) | 委託した資金の運用の対価 |
| (販 売 会 社) | (52) | (0. 375) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (4) | (0. 027) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 6 | 0. 046 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 |
| (株 式) | (6) | (0. 046) | 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 2 | 0. 018 | (c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 |
| (株 式) | (2) | (0. 018) | 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (d) そ の 他 費 用 | 67 | 0. 483 | (d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (保 管 費 用) | (64) | (0. 468) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監 査 費 用) | (1) | (0. 006) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (1) | (0. 009) | その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等 |
| 合 計 | 189 | 1. 377 | |
| 期中の平均基準価額は、13,761円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

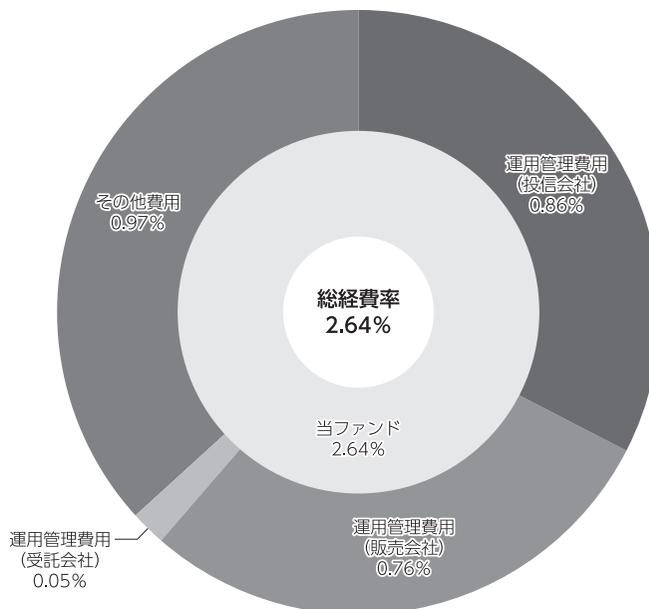
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.64%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年2月23日～2019年8月22日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|---|---------|------------------|-------------------------|-------------------|--------------------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 外 | アメリカ | 百株 5 (0.2) | 千米ドル 96 (0.74109) | 百株 23 (-) | 千米ドル 276 (0.74109) |
| | ユーロ | | 千ユーロ | | 千ユーロ |
| | フランス | 0.5 | 25 | 7 (-) | 45 (0.10395) |
| | フィンランド | — | — | 3 | 14 |
| | アイルランド | — | — | 2 | 8 |
| 国 | イギリス | 14 | 千イギリスポンド 15 | 12 (0.1) | 千イギリスポンド 25 (-) |
| | スイス | — | 千スイスフラン — | 0.7 | 千スイスフラン 11 |
| | ノルウェー | — | 千ノルウェークローネ — | 5 | 千ノルウェークローネ 91 |
| | オーストラリア | — | 千オーストラリアドル — | 12 | 千オーストラリアドル 26 |
| | 香港 | — (5) | 千香港ドル — (-) | — | 千香港ドル — |

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2019年2月23日～2019年8月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-----------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 62,286千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 105,716千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.58 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年2月23日～2019年8月22日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|-----|-----------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| | | | | | | |
| 株式 | 15 | 8 | 53.3 | 46 | 8 | 17.4 |

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 52千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 11千円 |
| (B) / (A) | 21.4% |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPAN、OKASAN INTERNATIONAL ASIA LTD/HONG KONGです。

○組入資産の明細

(2019年8月22日現在)

外国株式

| 銘 柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|------------------------------|---------|------|-------|--------|------------------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | |
| ACCENTURE PLC-CL A | 1 | 1 | 19 | 2,086 | ソフトウェア・サービス |
| AMERSOURCEBERGEN CORP | 1 | — | — | — | ヘルスケア機器・サービス |
| VF CORP | 1 | 1 | 11 | 1,261 | 耐久消費財・アパレル |
| MASTERCARD INC - A | 2 | 1 | 28 | 3,006 | ソフトウェア・サービス |
| DOVER CORP | 1 | 1 | 12 | 1,348 | 資本財 |
| BROWN-FORMAN CORP-CLASS B | 1 | 1 | 5 | 621 | 食品・飲料・タバコ |
| STANLEY BLACK & DECKER INC | 2 | 1 | 15 | 1,653 | 資本財 |
| THERMO FISHER SCIENTIFIC INC | — | 1 | 27 | 2,966 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| VISA INC-CLASS A SHARES | 4 | 2 | 36 | 3,858 | ソフトウェア・サービス |
| HILL-ROM HOLDINGS INC | 1 | 1 | 10 | 1,124 | ヘルスケア機器・サービス |
| RESMED INC | — | 1 | 13 | 1,456 | ヘルスケア機器・サービス |
| ROLLINS INC | 1 | 1 | 6 | 662 | 商業・専門サービス |
| HOME DEPOT INC | 0.73 | 0.73 | 16 | 1,715 | 小売 |
| MARATHON PETROLEUM CORP | 2 | — | — | — | エネルギー |
| TORO CO | 1 | 1 | 7 | 766 | 資本財 |
| UNITEDHEALTH GROUP INC | 2 | 1 | 24 | 2,562 | ヘルスケア機器・サービス |
| WYNDHAM DESTINATIONS INC | 1 | — | — | — | 消費者サービス |
| COCA-COLA CO/THE | 2 | 1 | 5 | 576 | 食品・飲料・タバコ |

先進国連続増配成長株オープン

| 銘柄 | 株数 | 株数 | 期 末 | | 業 種 等 |
|----------------------------------|------------------|----------|----------|----------|-------------------|
| | | | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | |
| ORACLE CORP | 2 | 1 | 5 | 567 | ソフトウェア・サービス |
| DOMINO'S PIZZA INC | 1 | 1 | 23 | 2,468 | 消費者サービス |
| XYLEM INC | 2 | 1 | 7 | 809 | 資本財 |
| LEAR CORP | 0.6 | 0.6 | 6 | 711 | 自動車・自動車部品 |
| INGERSOLL-RAND PLC | 1 | 1 | 19 | 2,112 | 資本財 |
| ANTHEM INC | 1 | 1 | 26 | 2,856 | ヘルスケア機器・サービス |
| ANALOG DEVICES INC | 1 | — | — | — | 半導体・半導体製造装置 |
| AUTOMATIC DATA PROCESSING | 1 | 1 | 16 | 1,809 | ソフトウェア・サービス |
| MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A | 1 | 1 | 14 | 1,532 | 消費者サービス |
| C. H. ROBINSON WORLDWIDE INC | 2 | 1 | 14 | 1,509 | 運輸 |
| TEXAS INSTRUMENTS INC | 1 | 2 | 25 | 2,687 | 半導体・半導体製造装置 |
| INTUIT INC | 3 | 2 | 55 | 5,890 | ソフトウェア・サービス |
| MICROSOFT CORP | 5 | 2 | 27 | 2,959 | ソフトウェア・サービス |
| BROADCOM INC | — | 1 | 28 | 3,065 | 半導体・半導体製造装置 |
| EXPEDIA GROUP INC | 4 | 1 | 13 | 1,395 | 小売 |
| 小 計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 53 30 | 35 29 | 525 — | 56,045 <60.2%> |
| (カナダ) | | | 千カナダドル | | |
| ENBRIDGE INC | 3 | 3 | 13 | 1,083 | エネルギー |
| MAGNA INTERNATIONAL INC | 2 | 2 | 12 | 1,039 | 自動車・自動車部品 |
| 小 計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 5 2 | 5 2 | 26 — | 2,122 <2.3%> |
| (ユーロ…フランス) | | | 千ユーロ | | |
| LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON | 0.66 | 0.86 | 31 | 3,750 | 耐久消費財・アパレル |
| ESSILORLUXOTTICA | 0.7 | 0.7 | 9 | 1,085 | 耐久消費財・アパレル |
| HERMES INTERNATIONAL | 0.4 | 0.3 | 18 | 2,227 | 耐久消費財・アパレル |
| LEGRAND SA | 3 | 1 | 11 | 1,402 | 資本財 |
| BUREAU VERITAS SA | 5 | — | — | — | 商業・専門サービス |
| 小 計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 10 5 | 3 4 | 71 — | 8,466 <9.1%> |
| (ユーロ…フィンランド) | | | | | |
| KONE OYJ-B | 3 | — | — | — | 資本財 |
| 小 計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 3 1 | — — | — — | — <-%> |
| (ユーロ…アイルランド) | | | | | |
| KINGSPAN GROUP PLC | 5 | 3 | 13 | 1,585 | 資本財 |
| 小 計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 5 1 | 3 1 | 13 — | 1,585 <1.7%> |
| ユ ー ロ 計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 18 7 | 6 5 | 85 — | 10,051 <10.8%> |
| (イギリス) | | | 千イギリスポンド | | |
| ASHTED GROUP PLC | 7 | 4 | 8 | 1,126 | 資本財 |
| CRODA INTERNATIONAL PLC | 4 | 2 | 10 | 1,406 | 素材 |
| DIAGEO PLC | 4 | 6 | 20 | 2,704 | 食品・飲料・タバコ |
| INTERCONTINENTAL HOTELS GROU | 1 | — | — | — | 消費者サービス |
| INTERTEK GROUP PLC | 3 | 3 | 16 | 2,143 | 商業・専門サービス |
| BUNZL PLC | 3 | 3 | 6 | 800 | 資本財 |

先進国連続増配成長株オープン

| 銘柄 | 柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 | |
|---|---|----------------|----------------|-------------|----------------|-------------------------|------------------------|
| | | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | | |
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| (イギリス) SAGE GROUP PLC/THE | | 百株 | 百株 | 千イギリスポンド | 千円 | ソフトウェア・サービス | |
| 小 | 計 | 株 数 ・ 金 額 | 22 | 24 | 67 | | 549 |
| | | 銘柄 数 < 比 率 > | 6 | 6 | — | | 8,729 |
| (スイス) SIKA AG-REG | | 1 | 0.7 | 千スイスフラン | 1,057 | 素材 | |
| 小 | 計 | 株 数 ・ 金 額 | 1 | 0.7 | 9 | | 1,057 |
| | | 銘柄 数 < 比 率 > | 1 | 1 | — | | <1.1%> |
| (スウェーデン) ASSA ABLOY AB-B | | 2 | 2 | 千スウェーデンクローナ | 43 | 資本財 | |
| 小 | 計 | 株 数 ・ 金 額 | 2 | 2 | 43 | | 485 |
| | | 銘柄 数 < 比 率 > | 1 | 1 | — | | <0.5%> |
| (ノルウェー) TELENOR ASA | | 10 | 5 | 千ノルウェークローネ | 92 | 電気通信サービス | |
| 小 | 計 | 株 数 ・ 金 額 | 10 | 5 | 92 | | 1,095 |
| | | 銘柄 数 < 比 率 > | 1 | 1 | — | | <1.2%> |
| (オーストラリア) COMPUTERSHARE LTD ARISTOCRAT LEISURE LTD | | 7 9 | — 4 | 千オーストラリアドル | — 11 | — 843 | ソフトウェア・サービス 消費者サービス |
| 小 | 計 | 株 数 ・ 金 額 | 16 | 4 | 11 | 843 | |
| | | 銘柄 数 < 比 率 > | 2 | 1 | — | <0.9%> | |
| (香港) CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L CLP HOLDINGS LTD HONG KONG & CHINA GAS | | 15 10 50 | 15 10 55 | 千香港ドル | 84 82 89 | 1,149 1,121 1,211 | 公益事業 公益事業 公益事業 |
| 小 | 計 | 株 数 ・ 金 額 | 75 | 80 | 256 | 3,482 | |
| | | 銘柄 数 < 比 率 > | 3 | 3 | — | <3.7%> | |
| 合 | 計 | 株 数 ・ 金 額 | 204 | 163 | — | 83,914 | |
| | | 銘柄 数 < 比 率 > | 53 | 49 | — | <90.2%> | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2019年8月22日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|--------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 千円 83,914 | % 89.2 |
| コール・ローン等、その他 | 10,108 | 10.8 |
| 投資信託財産総額 | 94,022 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(84,771千円)の投資信託財産総額(94,022千円)に対する比率は90.2%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=106.62円、1カナダドル=80.15円、1ユーロ=118.16円、1イギリスポンド=129.30円、1スイスフラン=108.45円、1スウェーデンクローナ=11.08円、1ノルウェークローネ=11.91円、1オーストラリアドル=72.26円、1香港ドル=13.60円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年8月22日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|-------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 94,022,403 |
| コール・ローン等 | 10,015,362 |
| 株式(評価額) | 83,914,010 |
| 未収配当金 | 93,031 |
| (B) 負債 | 953,396 |
| 未払信託報酬 | 946,095 |
| 未払利息 | 17 |
| その他未払費用 | 7,284 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 93,069,007 |
| 元本 | 68,844,268 |
| 次期繰越損益金 | 24,224,739 |
| (D) 受益権総口数 | 68,844,268口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 13,519円 |

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,3519円です。
 (注) 当ファンドの期首元本額は90,143,083円、期中追加設定元本額は5,499,588円、期中一部解約元本額は26,798,403円です。

○損益の状況 (2019年2月23日～2019年8月22日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 1,031,525 |
| 受取配当金 | 1,034,641 |
| 受取利息 | 18 |
| 支払利息 | △ 3,134 |
| (B) 有価証券売買損益 | 765,490 |
| 売買益 | 9,918,671 |
| 売買損 | △ 9,153,181 |
| (C) 信託報酬等 | △ 1,505,303 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 291,712 |
| (E) 前期繰越損益金 | 11,764,043 |
| (F) 追加信託差損益金 | 12,168,984 |
| (配当等相当額) | (13,952,051) |
| (売買損益相当額) | (△ 1,783,067) |
| (G) 計(D+E+F) | 24,224,739 |
| (H) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 24,224,739 |
| 追加信託差損益金 | 12,168,984 |
| (配当等相当額) | (13,952,051) |
| (売買損益相当額) | (△ 1,783,067) |
| 分配準備積立金 | 13,627,997 |
| 繰越損益金 | △ 1,572,242 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) 収益分配金

| 決算期 | 第11期 |
|------------------------------|-------------|
| (a) 配当等収益(費用控除後) | 167,481円 |
| (b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後) | 0円 |
| (c) 信託約款に規定する収益調整金 | 13,952,051円 |
| (d) 信託約款に規定する分配準備積立金 | 13,460,516円 |
| 分配対象収益(a+b+c+d) | 27,580,048円 |
| 分配対象収益(1万口当たり) | 4,006円 |
| 分配金額 | 0円 |
| 分配金額(1万口当たり) | 0円 |

〈お知らせ〉

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

| 項目 | 説明 |
|---------------------|---|
| 資産 | ファンドが保有する財産の合計です。 |
| コール・ローン等 | 金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。 |
| 各種有価証券等(評価額) | 組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。 |
| 未収入金 | 入金が予定されている有価証券の売却代金などです。 |
| 未収配当金 | 入金が予定されている株式の配当金等です。 |
| 未収利息 | 入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。 |
| 負債 | 支払いが予定されている金額の合計です。 |
| 未払収益分配金 | 期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。 |
| 未払解約金 | 支払いが予定されている解約金です。 |
| 未払信託報酬 | 支払いが予定されている信託報酬の額です。 |
| その他未払費用 | 支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。 |
| 純資産総額(資産－負債) | ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。 |
| 元本 | ファンド全体の元本残高です。 |
| 次期繰越損益金 | 純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。 |
| 受益権総口数 | 受益者が保有する受益権口数の合計です。 |
| 1(万)口当たり基準価額 | 1(万)口当たりのファンドの時価です。 |

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

| 項目 | 説明 |
|-----------------|---|
| 配当等収益 | ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。 |
| 受取配当金 | 保有する株式等の配当金等です。 |
| 受取利息 | 債券、コール・ローン等の利息等です。 |
| 有価証券売買損益 | 有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。 |
| 売買益 | 売買益と期末評価益の合計です。 |
| 売買損 | 売買損と期末評価損の合計です。 |
| 信託報酬等 | 信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。 |
| 当期損益金 | 当期における収支合計です。 |
| 前期繰越損益金 | 前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。 |
| 追加信託差損益金 | 受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。 |
| (配当等相当額) | 配当等に相当する額です。 |
| (売買損益相当額) | 売買損益に相当する額です。 |
| 計 | 収益分配前の期中の収支の総合計です。 |
| 収益分配金 | 期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。 |
| 次期繰越損益金 | 翌期に繰り越す損益金の合計です。 |
| 追加信託差損益金 | 翌期に繰り越す追加信託差損益金です。 |
| (配当等相当額) | 配当等に相当する額です。 |
| (売買損益相当額) | 売買損益に相当する額です。 |
| 分配準備積立金 | 翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。 |
| 繰越損益金 | 翌期に繰り越す損益金の額です。 |